

「ウィズコロナで「まち」に必要なAggregate機能実装事業ーまちOSプラットフォーム構築事業ーに係るシステム設計・開発委託業務」
公募型プロポーザル審査要領

1. 基本的な評価事項

受託者の決定にあたっては、本事業にとって最適な事業者を選定するため、公募型プロポーザル方式を採用し、総合評価点の最も高い提案者（以下「最高得点提案者」という。）を受託予定者とします。

ただし、審査の結果、最高得点提案者の得点が下記に達しない場合、受託予定者を決定せず、再度提案を募集することがあります。

- (1) 全体得点が参加選定委員数の合計得点の6割に満たない場合。

$$[100 \text{ 点} \times \text{参加選定委員数} \times 0.6]$$

- (2) 「7. 審査基準」の評価項目⑥～⑩の得点が、参加選定委員数の該当項目の合計得点の6割に満たない場合。

$$[60 \text{ 点} \times \text{参加選定委員数} \times 0.6]$$

2. 審査対象事業者

審査は、下記の全てを満たす事業者を対象に行います。

- (1) 実施要領等に規定する必要な書類全てを提出していること。
(2) 実施要領等に基づき適正な書類を作成していること。
(3) 指定された予算の範囲内の提案であること。

3. 評価方法

評価方法は、「ウィズコロナで「まち」に必要なAggregate機能実装事業ーまちOSプラットフォーム構築事業ーに係るシステム設計・開発委託業務」公募型プロポーザル選定審査委員会（以下「審査委員会」）の評価点で構成される総合得点で競うものとしません。

評価の基準は、「事業実施体制（15点）」及び「基本的事項（5点）」並びに「システム要件（10点）」、「セキュリティ対策（20点）」、「システム保守及び運用・管理（5点）」、「システムの拡張性（10点）」、「提案事項（10点）」、「トータルコスト（15点）」、「プラットフォーム提案（20点）」として、選定委員1名あたり110点を満点とします。選定委員5名の合計得点550点が満点となります。

4. 評価手順

- (1) 提出書類を受領後、実施要領で求めるプロポーザル参加資格を確認する。
(2) 参考見積金額が導入にかかる予定価格の上限額（以下「予算額」という。）以内で

あることを確認する。

- (3) 審査委員会の委員は提出書類の記載内容を確認する。
- (4) 提案書類の提出が多数ある場合は、審査委員会においてプロポーザル参加者を概ね3社程度選定する。
- (5) 提出書類に基づき、審査委員会の委員は別紙提案書評価基準に基づき評価を行う。
- (6) 総合計得点を算出する。
- (7) 最高得点提案者、次点得点提案者を選定する。
- (8) 選定された最高得点提案者を受託予定者として決定します。最高得点提案者との契約に至らなかった場合は、次点得点提案者が受託予定者としての地位を取得します。

5. 総合評価点の最も高い者が複数あるときの対応

最高得点提案者が複数いた場合、下記(1)の条件で上位提案者を受託予定者として選定します。同点の場合は、(2)以降の条件から順次確認し、受託予定者を選定します。

- (1) システムの操作性が高いもの (別表 9の⑫)
- (2) システムのサポート対応が高いもの (別表 1の③)
- (3) 参考見積金額の低いもの
- (4) 審査委員会の委員で他の項目から判定

6. 審査基準

企画提案の審査項目及び配点は別表のとおりです。

区分1～3については、選定委員が書類に基づき、各項目について6段階評価を行い、各委員が評価した点数を合計した総合得点で審査します。

別表

「ウィズコロナで「まち」に必要なAggregate機能実装事業ーまちOSプラットフォーム構築事業ーに係るシステム設計・開発委託業務」評価基準

区分	評価項目	判断基準	配点
1. 業務実施体制 (15点)	①実施体制	・本業務を円滑に遂行できるような体制（有資格者の配置、複数法人共同の場合は各法人の役割分担、責任体制等）であるか。	3
	②実績	・同種業務・類似業務実績に基づく経験、技術等を本業務に活かせるか。	3
	③サポート体制	・当社、ユーザーへのサポート体制は十分であるか。 ・対応する端末、OSは十分であるか。	3
	④データ管理体制	・データ管理体制（管理方法、セキュリティ方針、個人情報保護等）は十分であるか。	3
	⑤スケジュール	・業務実施のスケジュールは明確か。	3
2. 基本的事項 (5点)	⑥基本的事項	・当社が示した仕様書等を十分に理解しているか ・本業務のコンセプトについて簡潔かつ明瞭に説明しているか	5
3. システム要件 (10点)	⑦システム要件	・構築するシステムの特徴をわかりやすく説明しているか。 ・当社が示した仕様書等を理解した特長になっているか。 ・提案するシステムの機能は妥当なものか。	10
4. セキュリティ 対策 (20点)	⑧個人情報保護対策	・個人情報保護対策について配慮されているか。 ・個人情報保護に関する認証をうけているか。(Pマーク、ISMS等、準備中ものも含む)	10
	⑨安定稼働対策	・情報セキュリティ管理及びウイルス対策は配慮されているか ・データ保護対策は配慮されているか ・バックアップ体制は配慮されているか ・負荷分散等障害対策は配慮されているか	5
	⑩データセンター等	・実績のあるクラウドのデータセンターを利用しているか ・データセンターは、災害対策、電源対策、セキュリティ対策等が十分配慮されているか	5
5. システム保守 及び運用・管理	⑪システム保守及び運用・管理	・事業者のシステム保守の体制及び保守の内容、範囲は妥当なものか。	5

(5点)		<ul style="list-style-type: none"> ・障害発生時の対応（連絡体制、対応時間等）は妥当なものか？ ・システム稼働後の事業者と当社の役割分担は明確か ・ソフトウェアのバージョンアップへの対応は妥当なものか 	
6. システムの拡張性 (10点)	⑨システムの拡張性	<ul style="list-style-type: none"> ・法改正や事務事業見直しに伴うシステム改修への柔軟性はあるか。 ・システム改修に伴う費用負担の判断基準及び費用積算方法は明確か。 ・他事業での活用に向けて、カスタマイズ、取得データの加工が可能なものであるか。 ・次年度のポイント活用は可能なものであるか。 	10
7. 提案事項 (10点)	⑩その他の提案事項	<ul style="list-style-type: none"> ・当社の要求仕様以外で、当社にとって有益な提案事項はあるか。 ・その他評価・特筆すべき事項はあるか 	10
8. トータルコスト (15点)	⑪トータルコストの考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・開発費の内訳は明確か。 ・安価にアプリ開発及び更新、保守する上での工夫がなされているか。 ・収益により財源確保となる計画となっているか。 ・当社の持つ既存資産を活かした提案になっているか。 	15
9. プラットフォーム提案 (20点)	⑫基本操作	<ul style="list-style-type: none"> ・ユーザーの操作性に配慮した機能を有しているか。 	5
	⑬ビズシステム	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者と代理店が利用申請を円滑に行えるか。 ・事業者と代理店が案件の登録・管理を円滑に行えるか。 ・事業者（代理店）が利用者とマッチングおよびメッセージ交換が円滑に行えるか。 	5
	⑭ユーザーシステム	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が利用申請を円滑に行えるか。 ・利用者が事業者（代理店）とマッチングおよびメッセージ交換が円滑に行えるか。 ・まちペイサービスの利用者のユーザーシステムへの移行が円滑に行えるか。 	5
	⑮デジタル広告システム	<ul style="list-style-type: none"> ・広告出稿者が利用申請を円滑に行えるか。 ・閲覧者の属性に応じた広告表示が可能であるか。 ・広告料金の精算が円滑かつ正確に行えるか。 	5